

## 《地域連携クリニカルパスについて》

市立東大阪医療センターでは、慢性腎疾患の患者様には、「かかりつけ医」と「腎臓内科専門医」による連携治療を行っていきます。  
 患者様の状態について『地域連携クリニカルパス』という用紙を使って、かかりつけ医と連絡をとり、状態に応じて専門医受診をしていただくシステムです。

【腎臓内科専門医】  
市立東大阪医療センター

腎臓内科 担当医	
-------------	--



【かかりつけ医】  
診療所名

医師名	
-----	--

- 当院腎臓内科の予約日までは、かかりつけ医の診察を受けてください。  
 気になる症状などがある場合は、かかりつけ医に相談してください。  
 必要に応じて当センターの予約を早めに変更してもらってください。

薬物療法	正しく服薬を守り、受診時にはお薬手帳を持参しましょう。
食事療法	栄養指導の内容を復習しましょう。
血圧測定	家庭血圧を毎日測定・記録して、受診時に記録ノートを持参しましょう
足の観察	足の浮腫み、色調の変化を観察しましょう。
体重測定	毎日体重を測定・記録しましょう。
眼科受診	糖尿病や重症高血圧のある方は、定期的に眼科受診しましょう。
血液検査	1～3か月毎に検査を受けてください。
尿検査	毎月検査を受けましょう。
胸部レントゲン	年に1回は検査を受けましょう。
心電図	

### ※こんな時はかかりつけ医に相談しましょう！

- ① 足に異常(浮腫みの増強や色調の変化)がある。歩くとだるさや痛みがある。
- ② 貧血のような症状(めまいやふらつき)がある。
- ③ 血糖のコントロールが悪い。
- ④ 血圧の上昇や低下が著しい。
- ⑤ 全身の倦怠感(だるさ)がある。
- ⑥ 体重の急速な増加。
- ⑦ 歩行時や夜間就寝時に息苦しさがある。
- ⑧ 食欲低下と急速な体重減少。